

特定非営利活動法人 みなみ区民利用施設協会  
令和元年度全体研修実施報告

9月17日（火）、みなみ区民利用施設協会職員を対象とする『全体研修』が行われました。約110人の職員が「お客様の立場に立っての接遇～おもてなし」について受講しました。



会 場：中村地区センター 体育室  
テーマ：「お客様の立場に立っての接遇  
～おもてなし」  
講 師：NHK Eテレ手話キャスター  
中野佐世子

今回は手話キャスターとして活躍中の中野佐世子氏を講師にお招きし、「お客様の立場に立っての接遇～おもてなし」をテーマに、「心のバリアに気づく～みんなが笑って暮らせる社会をみざして」をキーワードに障害者マークの説明、加齢による視野・色覚等人の変化、車いす利用者が体温調節が難しく優先的な対応が必要である事等、外見ではわからない障害の話、障害をプラスの言葉で語ろう、など多項目に渡り高い見識の基に体験された事実を中心に講演していただきました。

アンケートでは「外見ではわからないことが多い。今後、冷静に物事を捉え深く考える思慮深い人になっていきたい」「白地に黒字、明朝体よりゴシック体の方が見やすいと聞いてなるほどと思った」などの意見があり、とてもわかりやすく、参考になった、新しい情報がたくさんあった、という回答が大半を占めました。

また、全体研修後に、初めて施設交流会（17時～浦舟複合福祉施設12F）を開催し、講師の中野先生をはじめ、各施設のスタッフが多数出席し、楽しいひとときを過ごしました。

